

過去の出題傾向について確認しておこう！

名大入試研究[化学]

▶ 出題一覧表

過去 10 年の名古屋大学の入学試験(化学)で出題された分野を次の表にまとめた。

	I	II	III	IV	V
2016	気体成分の含有量の測定 結晶格子	硫黄の化合物 電離平衡	溶液の性質 無機物質	芳香族化合物	多糖 核酸 タンパク質
2015	気体の溶解度 沈殿生成による定量分析	化学平衡 熱化学	無機物質 電気分解	芳香族化合物	核酸 油脂
2014	リチウムイオン電池 中和反応	水溶液の調製 凝固点降下 気液平衡	アルミニウム ガラス 銅	芳香族化合物	糖類
2013	気体の法則 気体の溶解度 実在気体	原子量 鉄, 銅, アルミニウム	反応速度 化学平衡 固体の溶解度	脂肪族化合物の構造と反応	天然高分子 合成高分子
2012	気体の法則 蒸気圧	気相平衡 無機工業	電池 無機物質	C_3H_6 とその関連物質	分子の極性 タンパク質
2011	結晶格子 状態変化と蒸気圧降下	熱化学 電離平衡 溶解度	無機物質	$C_7H_{12}O_2$ とその関連物質	糖類 油脂 タンパク質
2010	水の状態図・結晶構造・蒸気圧・沸点上昇	二酸化炭素 アルカリ金属	硫酸 電気分解	フェノールの製法・反応	糖類
2009	銅の性質 固体の溶解度	反応速度 平衡移動 熱化学 気体の法則	無機物質	脂肪族化合物	アミノ酸 タンパク質 酵素
2008	分子性物質の性質 蒸気圧降下	溶液の濃度 気体の製法・性質 熱化学	無機物質	芳香族化合物	合成高分子化合物
2007	酸化物の性質 塩化物の混合物	結晶格子 蒸気圧	冷却曲線 化学平衡	油脂 高級脂肪酸	芳香族化合物

▶ 分析と対策

例年、知識を確認する基本～標準レベルの問題が多く出題されるので、教科書の基本～標準レベルの知識をしっかり身につけておく必要がある。

問題Vでは糖類、アミノ酸・タンパク質、合成高分子化合物に関する問題が頻出である。これらの学習が遅れないように気をつけよう。

導出過程を記述させる計算問題、30字～60字程度の論述問題が毎年出題されているので、日常の学習において、ポイントをおさえて簡潔にまとめる練習をしておこう。